

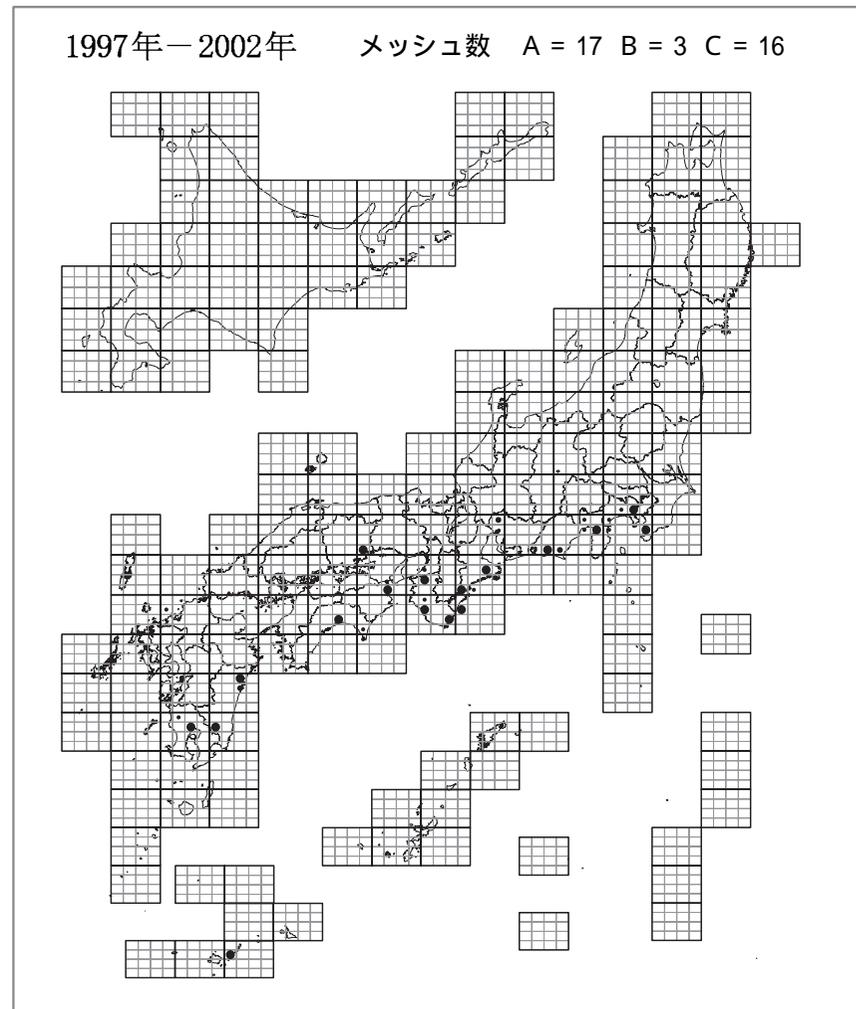
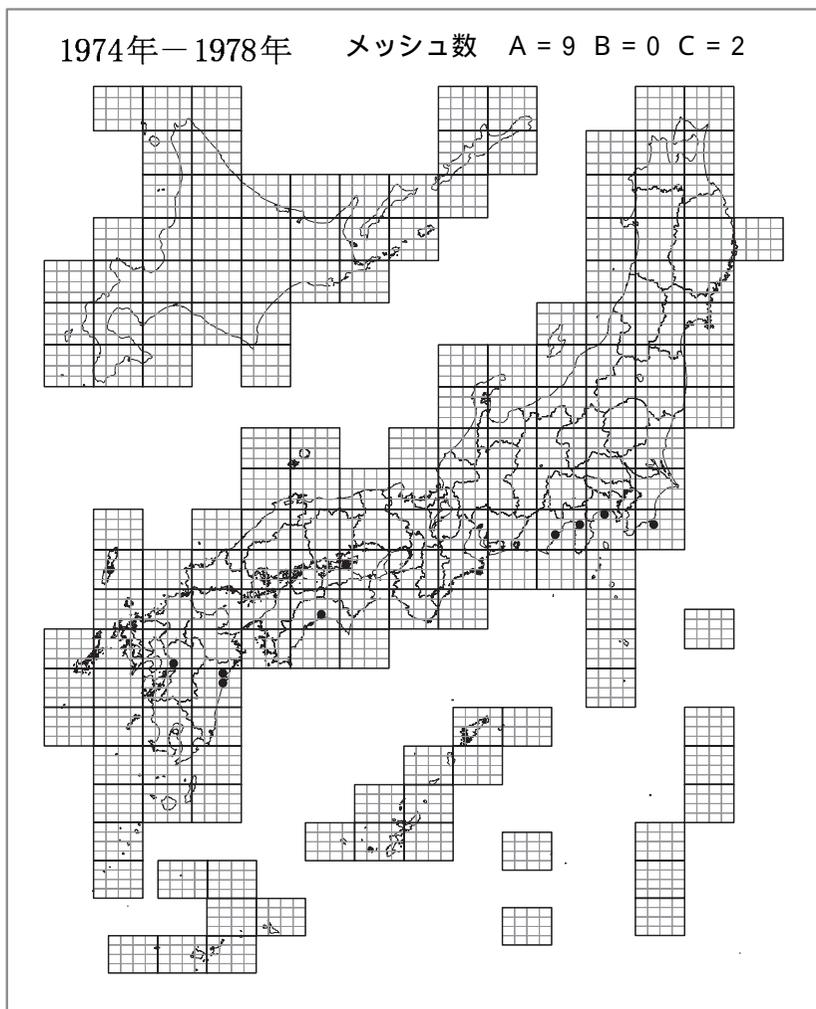
ヒメアマツバメ

(分類) アマツバメ目アマツバメ科 *Apus affinis*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 関東以西のおもに太平洋岸で留鳥。ユーラシア南部の熱帯～亜熱帯、アフリカに分布。

(生態) 4～12月に、人工構造物に営巣。2～4卵を約20日間抱卵し、約40日で巣立つ。年2、3回繁殖が知られる。飛翔性昆虫を捕食する。1960年代以降日本に分布するようになった。



アマツバメ

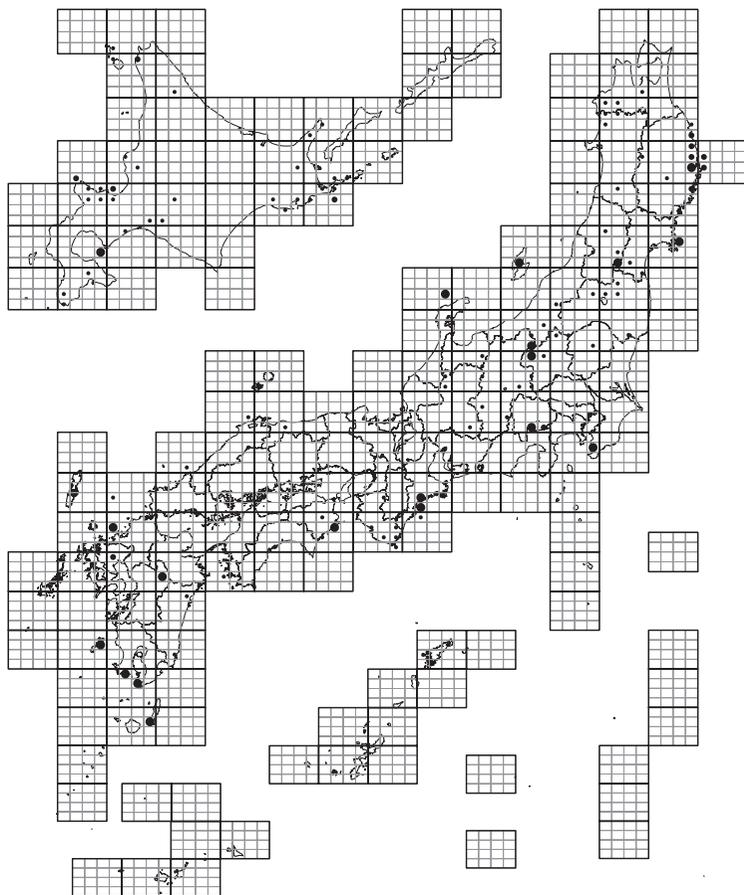
(分類) アマツバメ目アマツバメ科 *Apus pacificus*

(環境省 RDB 種) -

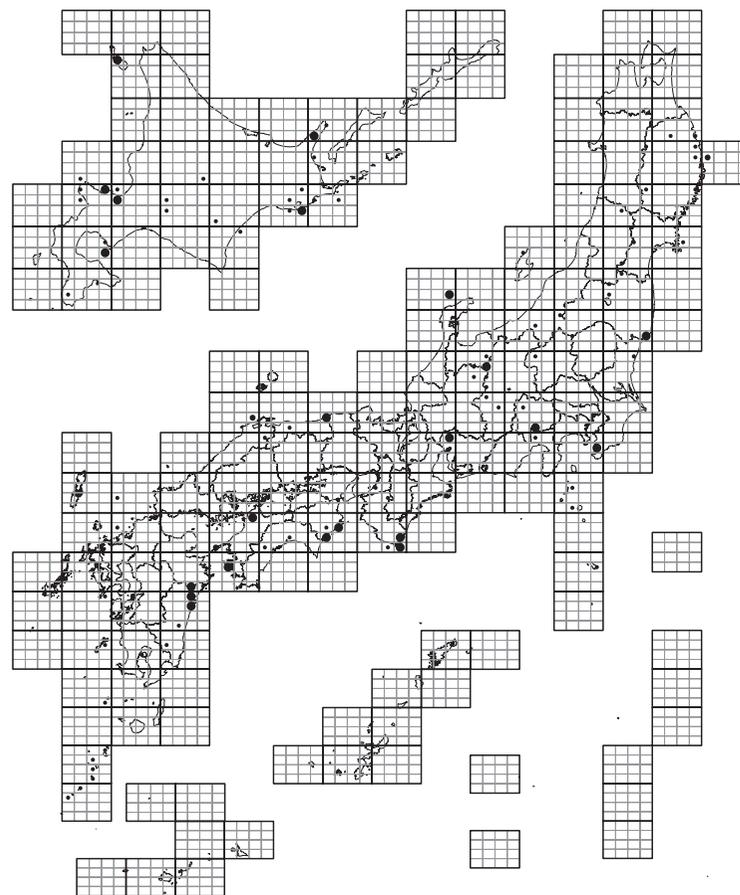
(分布) 沖縄諸島北部以北で夏鳥。ユーラシア東部で繁殖し、東南アジアからオーストラリアなどで越冬。

(生態) 6月頃、高山や島の断崖などに集団で営巣する。岩の裂け目などにイネ科植物の葉などを唾液で固めて皿形の巣を造り、2～3卵を産む。ハエなどの飛翔性昆虫をとる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 19 B = 12 C = 89



1997年－2002年 メッシュ数 A = 22 B = 3 C = 78



ヤマセミ

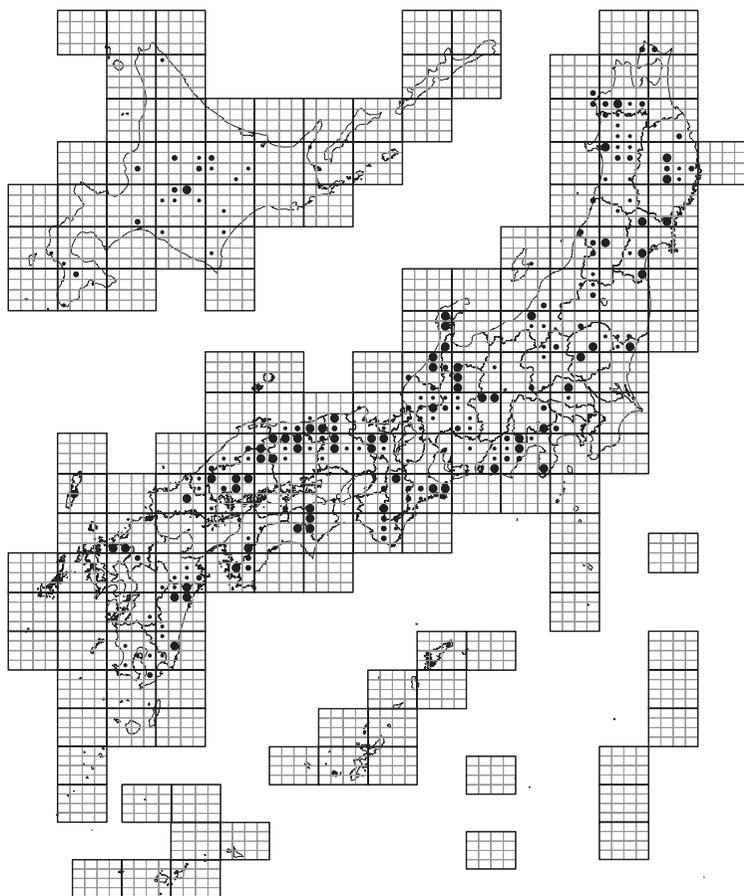
(分類) ブッポウソウ目カワセミ科 *Ceryle lugubris*

(環境省 RDB 種) -

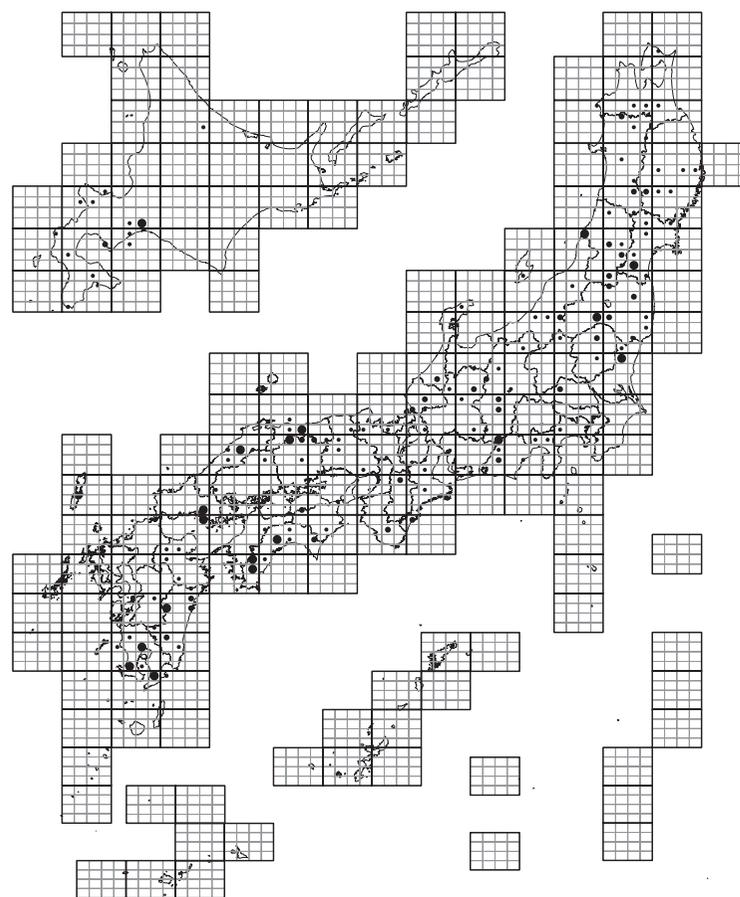
(分布) 九州以北で留鳥。アジア東部のおもに山地帯に分布。

(生態) 山地の溪流や湖沼沿いにすみ、3～8月に土の崖に穴を掘って営巣する。4～6卵を産み、ヒナは巣立った後も約1か月間なわばり内で過ごす。水中にダイビングしておもに小魚を捕食する。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 67 B = 60 C = 109



1997年－2002年 メッシュ数 A = 18 B = 31 C = 104



アカショウビン

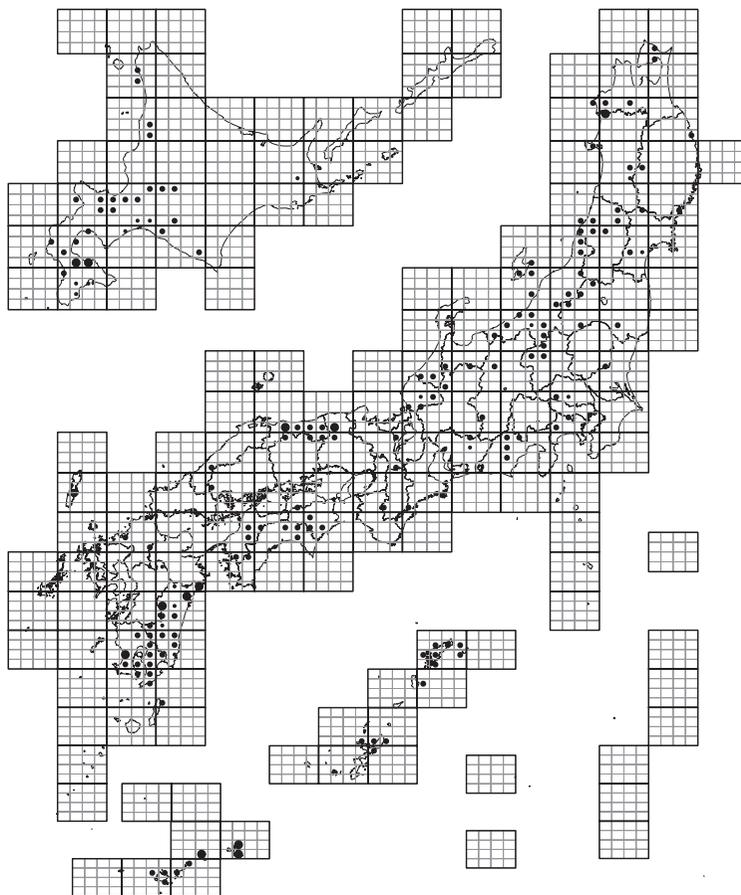
(分類) ブッポウソウ目カワセミ科 *Halcyon coromanda*

(環境省 RDB 種) -

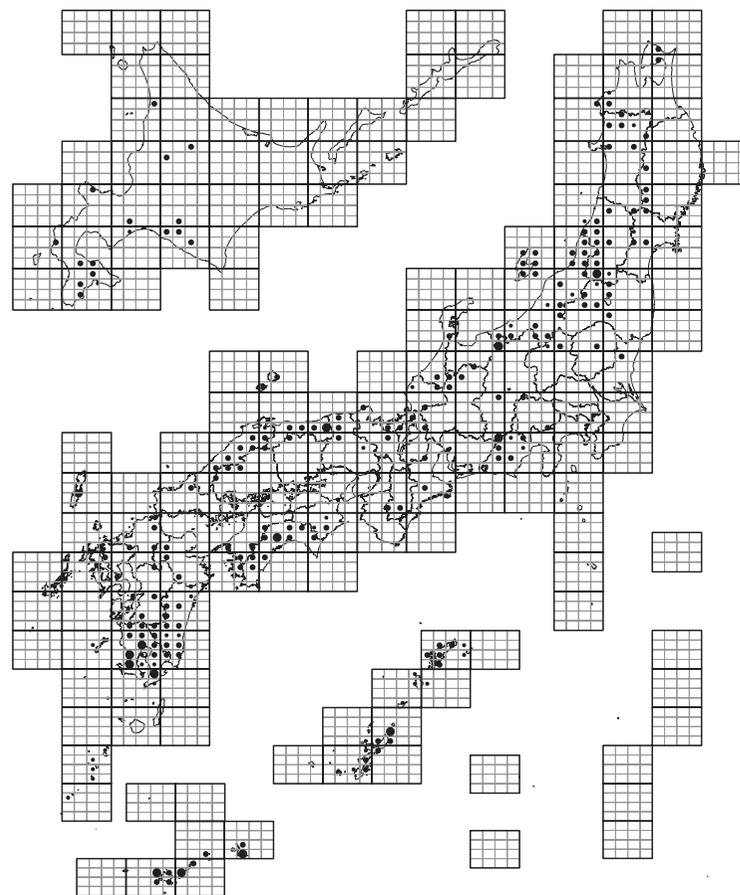
(分布) 全国で夏鳥。極東から東南アジアの温帯～亜熱帯に分布し、北部のものは南部で越冬。

(生態) 溪流沿いなどのよく茂った森林にすみ、朽ち木に穴を掘って営巣する。湿った林床でカエルなどの両生類、爬虫類、甲殻類、無脊椎動物を捕食する。繁殖生態の詳細は不明。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 12 B = 145 C = 21



1997年－2002年 メッシュ数 A = 13 B = 171 C = 45



カワセミ

(分類) プッポウソウ目カワセミ科 *Alcedo atthis*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 本州以南で留鳥。北海道で夏鳥。ユーラシアに広く分布。

(生態) 河川や湖沼などの水辺の、土の崖に穴を掘って営巣する。3～8月に4～7卵を18日前後抱卵し、24日前後で巣立つ。浅い水中にダイビングしておもに小魚を捕食する。

